

中間評価（ステージゲート審査）結果

1. 研究課題名： 加齢関連線維性疾患治療法確立に向けた包括的研究
2. 研究代表者： 清水 逸平（国立循環器病研究センター 研究所 心血管老化制御部 部長）
3. 中間評価（ステージゲート審査）コメント

本課題は、加齢と共に罹患率が増加し組織の線維化が中心的病態を形成する疾患を加齢関連線維性疾患と新たに定義し、老化及び肥満時に血液中で上昇し、心臓や肝臓の線維化を促進する分泌型線維化促進分子を標的とした治療法の開発を目指す。フェーズ 1 では新しい疾患概念に挑戦して多角的なアプローチを行い、分泌型線維化促進分子と肥満、繊維化の関連を明らかにし確実な研究成果を上げている。フェーズ 2 では、フェーズ 1 に得られた結果に基づいた臨床展開を見通した研究計画が立てられており、高く評価できる。今後の研究進捗により破壊的イノベーションに繋がる成果を大いに期待する。

以上